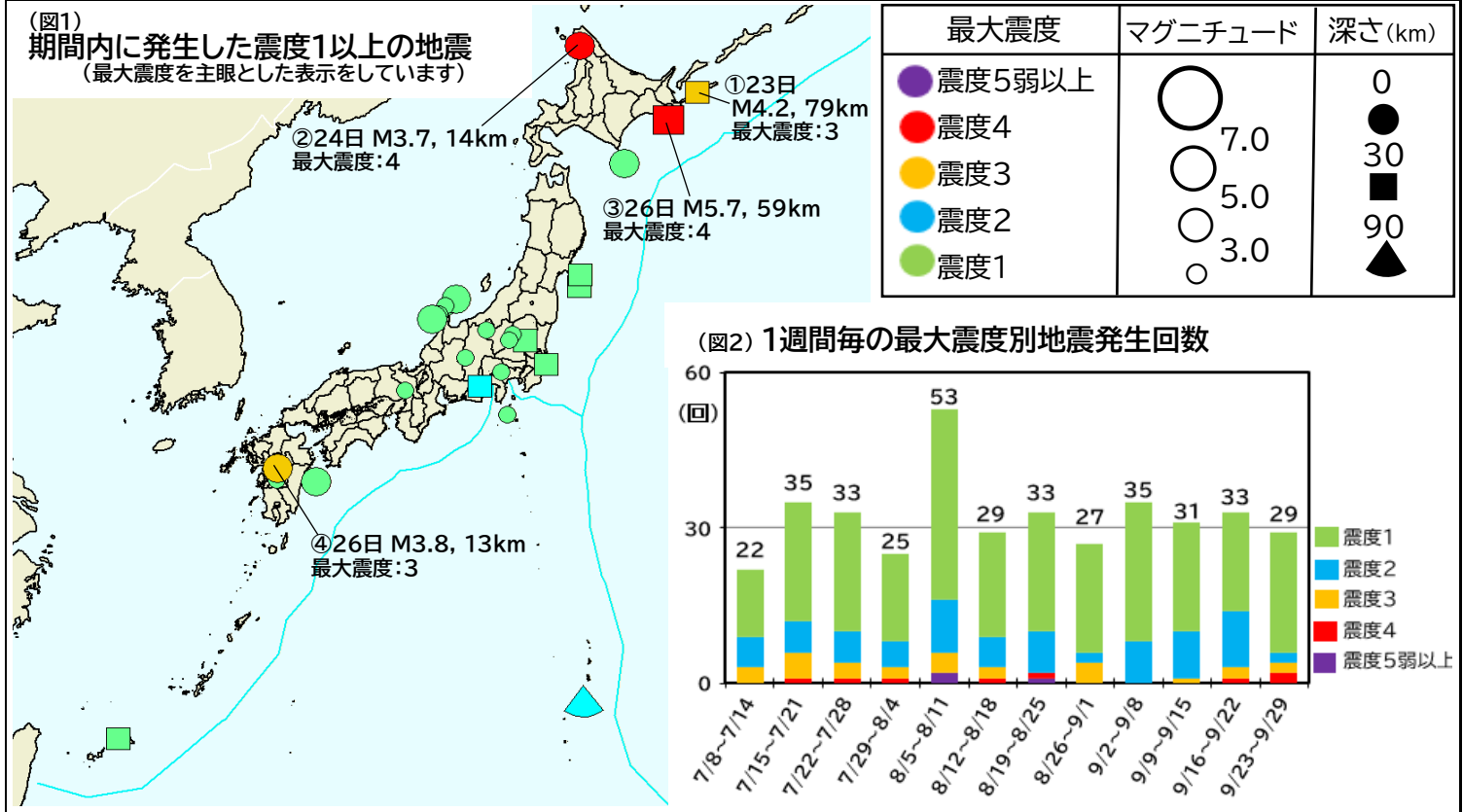


この期間の最大震度は4

本資料は上記期間に国内で発生した震度1以上の地震についてまとめたもの (出典: 気象庁震度データベース/地震情報)



主な地震の発生状況 (図1, 図2参照)

- この期間、震度1以上の地震が29回発生。最大震度は4。北海道での活動が目立った期間 ■
- ① 9月23日15時53分に国後島付近で発生した地震(M4.2、深さ79km)により、北海道根室市で震度3を観測したほか、北海道東部で震度2~1を観測。
- ② 9月24日22時09分に留萌地方中北部で発生した地震(M3.7、深さ14km)により、北海道天塩町で震度4を観測したほか、北海道北部で震度2~1を観測。
- ③ 9月26日16時01分に釧路沖で発生した地震(M5.7、深さ59km)により、北海道釧路市・根室市・厚岸町・浜中町・標茶町・標津町・別海町で震度4を観測したほか、北海道から茨城県にかけて震度3~1を観測。
- ④ 9月26日20時35分に熊本県熊本地方で発生した地震(M3.8、深さ13km)により、熊本県宇土市・熊本市・宇城市・嘉島町・氷川町で震度3を観測したほか、九州地方で震度2~1を観測。

トピックス

- 鳥島近海で発生したM5.8の地震で津波発生 ■
- ・9月24日08時14分に鳥島近海(須美寿島付近)で発生した地震(M5.8、深さ19km、震度1以上を観測した地点なし)に伴って津波が発生し、八丈島で0.5mの津波を観測するなど、伊豆諸島などで津波が観測されました。
- ・通常、津波が観測されるのはM6.5程度以上といわれており、今回のようにM5.8の地震で津波が観測されるのは珍しいことであり、地震発生のメカニズムが通常の地震と異なっているのではないかと考えられます。
- ・今回のようにM6以下の地震で津波が観測されるのは珍しいことなのですが、今回の地震が発生した周辺では、1984年(M5.9)、1996年(M6.2)、2006年の地震(M5.9)、2015年(M5.9)が知られています(図3)。
- ・M6程度以下の地震で津波が発生したのは、地震の起こり方を示した発震機構(CMT解)から海底下のマグマが上昇して海底面が隆起するような地殻変動によって津波が発生したものと考えられています。
- ・須美寿島では、ことし7年頃から周辺で海水の変色が確認されていますが、気象庁は今回の津波との関係は不明としています。

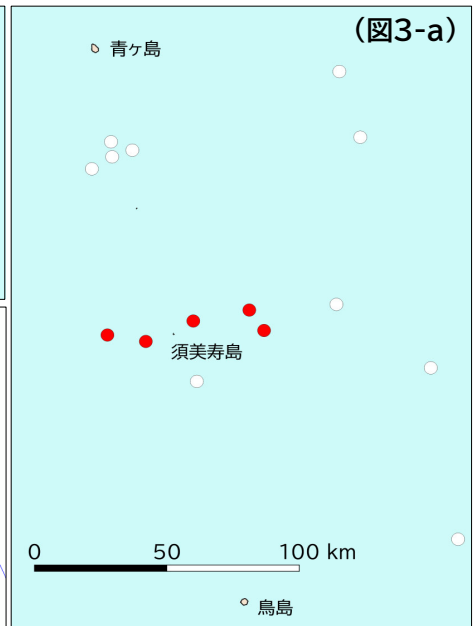
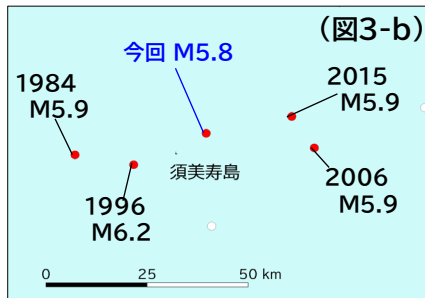


図3: 震央分布図 1980/1/1 --- 2024/9/29 M≥5.5
赤丸: 津波が観測された地震
白丸: 津波は観測されなかった地震